

◎6月に行われた主な行事・取組を掲載します。

●6月1日2日 バケツ稲植え付け(5年)

本校では、地域のご協力による田植え(田んぼで子どもたちが実際に植える)と同時に、自分たちで発芽させた苗を、ひとりずつバケツに植え、育てていきます。これから収穫まで、自分のバケツをしっかりと守り、育て、観察していきます。日々生長を楽しむとともに、農家の方々の喜びや苦労も知って欲しいです。

●6月8日 田んぼ見学(5年) (学校だより7月号を参照)

今年度も、子どもたちによる田植えは感染症対策のため中止となりました。苗は、地域の方々や JA 大阪南のみなさまのご協力により、6月3日に植えて頂きました。この日は、無理をお願いして、現地にて説明をして頂きながら、田植えの終わった後の様子を見学・・・と考えていたところ、地元の方々に加え、JA 大阪南の方々、そして、吉村 善美 富田林市長も、市職員の方々とともにお越しいただき、それぞれ励ましの言葉をいただきました。また、JA大阪南より、児童の学習の参考にと、奇跡の復興米のきっかけとなった 菊池 妙 さん からの手紙や、多くの資料を頂きました。

●6月18日 『環境』プレゼンテーション(6年) (学校だより7月号を参照)

『環境』問題について、iPad等を用いて調べ、文章や映像を加工し、1～5年生の教室へ行ってプレゼンテーション(発表)しました。発表する6年生も、そして教えてもらう1～5年生も、ともにいい意味での緊張感があり、しっかりと取り組むことができ、すてきな時間が流れていました。

●6月22日 PTA学級委員総会、地区委員総会、第1回運営委員会

今年度の実質的なPTA活動がスタートしました。緊急事態宣言及び同延長に伴い、日程を延期することとなり、ご迷惑をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただき、ほぼ全員の会員(委員)の方へ出席いただきました。本当にありがとうございました。なお、前年度本部役員のみなさまには、コロナ禍のPTA活動を工夫しながら、全面的に支えていただきましたことに、心より御礼申し上げます。新本部役員のみなさまには、一年間PTA活動の推進役としてご尽力賜りますようよろしくお願いいたします。

●6月25日 iPadを使った家庭学習(全学年)

この日、全児童が一台ずつ iPadを自宅に持って帰りました。家庭にて iPadを使っでの学習に取り組んでもらいます。ただし、今回はきちんと接続することができるかに重きを置いております。校内では、できるところからどんどん iPadを使った授業や取組を進めています。

●6月28日 田んぼ見学 Part2(5年)

前回の見学より20日間が過ぎました。今回は『奇跡の復興米 喜志小学校』の大きな看板(2年前に作成)を地域の方々のご尽力により立てていただいたことを受け、看板をバックに記念撮影、その後あぜ道を歩いて稲の観察をしました。「たった20日でこんなに大きくなるの?」と生長の様子に驚きの声があがりました。続いて地域の方より、稲作についてのお話を聞かせてもらい、最後に水を引っ張るための水路の見学をしました。学校からの見学については、次回は9月の予定です。夏休み等に、ご家族でぜひ『喜志小水田』を見に行ってください。なお、場所は、ふれんど保育園北側の桜井町会館前です。

●6月28日 くつそろえ選手権(全学年)

この日から、「クラス全員ピタッとくつ(上履き)をそろえよう!」を合言葉に、くつそろえ選手権が開始されました。これは、校長が朝(1時間目)、昼(どこかの時間で)、夕方(下校後)の1日3回下駄箱を確認し、判定するもので、毎翌朝に前日の結果を掲示板に張り出しています。また、この1週間は、『プレ大会』(練習)です。来週(7/5～9)が『本大会(前半)』、再来週(7/12～16)が『本大会(後半)』となっています。毎朝「さあ、今日は何位だろう」とうれしそうに掲示板を見ている姿に、私自身うれしく、元気の源にもなっています。